

# 地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所 平成27事業年度の業務実績に関する評価結果の概要

大阪府地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所評価委員会  
(事務局：大阪府財務部行政改革課)

地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所の各事業年度の業務実績については、地方独立行政法人法に基づき、大阪府地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所評価委員会による評価を受けることとなっており、平成28年8月29日に開催された平成28年度第4回評価委員会において、平成27事業年度の業務実績に関する評価結果が決定されました。

**全体評価 「全体として年度計画及び中期計画のとおりに進捗している」**  
4つの大項目全てにおいて、A評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

大項目	評価					主な判断理由・特記事項
	S	A	B	C	D	
府民サービスに係る技術支援の実施と情報発信	S	A	B	C	D	例年以上の件数の技術相談に応じたことや、法人の研究成果が府の環境農林水産に係る施策の推進に大きく貢献したこと、また、偏光顕微鏡の導入によるアスベスト分析等により緊急事象について迅速・的確に対応したことや、省エネ・省CO <sub>2</sub> 相談が目標数を大きく超えて対応していること、さらに、農業の担い手を育成するため今後の農業大学校の発展を見据えた取組を実施していることやFacebookの開設及びホームページの機能追加等により研究所の成果・取組の発信に努めたことなど、計画どおりの進捗が認められた。
技術支援の基盤となる調査研究の実施	S	A	B	C	D	技術ニーズの聞取調査等を年度計画に基づき順調に実施していることや、木質炭化学会で優秀発表賞を受賞した研究や日本農作業学会優秀地域貢献賞を受賞した成果が農業系公設試験研究機関として地域の農業を先導するものであると評価されたこと、また、重点研究分野への取組は研究が順調に進捗し成果普及の段階に至っているものが多くあることや、大阪産（もん）を利用した新たな商品開発の支援などの取組を進めていることなど、計画どおりの進捗が認められた。
研究業務の質的向上	S	A	B	C	D	外部研究資金の獲得に向けて取組を行ったことや、調査研究の評価がいずれも高評価であったこと、また、業務の質的向上を図るため府や他機関との連携を通じた取組を年度計画に基づき順調に実施していることなど、計画どおりの進捗が認められた。
業務運営、組織運営、財務内容等の改善と効率化	S	A	B	C	D	職員のプロパー化や、職員採用や任期付職員の活用、また、経費執行状況の点検や施設整備などにおいて、計画どおりの進捗が認められた。

- ※評価区分 S：特筆すべき進捗状況  
A：計画どおり  
B：おおむね計画どおり  
C：計画を十分に実施できていない  
D：重大な改善事項あり